

欠陥機オスプレイの飛行再開を許すな！

昨年11月29日 横田基地所属のCV-22オスプレイが鹿児島県・屋久島沖で墜落し、米軍はオスプレイの飛行停止をしていましたが、今年3月8日に飛行解除をし、事故原因の解明もされないまま、飛行再開を狙っています。周辺自治体からも「納得できない」との声があがっています。オスプレイは開発当初から、トラブルが多く、乗組員がこれまで、60人ほど犠牲に、本国では裁判も起きています。

欠陥機オスプレイは永久に飛行を停止し、本国に持ち帰って解体することを求めます。

毎週末、戦闘攻撃機が横田基地周辺で飛行訓練！

4月になって、毎週金曜日に在日米海兵隊・岩国基地から戦闘攻撃機が飛来して、日曜日まで、横田基地周辺で飛行訓練をしています。横田基地近くの都営住宅に長年住む方は「ベトナム戦争時は朝出て行って夕方帰って来ていたが、このところ1日中飛び回り、横田が戦場になったみたい」と怒っています。横田基地周辺は下図の用に住宅密集地。アメリカ本国では、住宅地上空での軍用機の飛行は禁止されており、飛行訓練などはありえないことです。



戦闘攻撃機 F/A-18C

住宅密集地に軍事基地！米本国ではありえない

